

「我が家の地震対策・同報無線放送」  
「住民主体のまちづくり」について

平成 27 年 6 月 富士市

ご協力をお願い

日ごろから市政の推進に多大なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。  
さて、市は毎年、市民の皆様のご意見を市政の参考とし、住みよい富士市をつくるため、世論調査を実施しております。今回は、「我が家の地震対策・同報無線放送」「住民主体のまちづくり」の2つの項目について、皆様に伺います。  
調査の結果は、今後の市政運営の貴重な資料として活用してまいります。  
なお、アンケート調査の実施に当たっては、20歳以上の市民の中から無作為に3,000人選ばせていただきました。結果につきましては統計的な処理をいたします。また、あなたの個人情報外部に漏れたり、ほかの目的に使用されたりすることは決してありません。  
大変お忙しい折、恐縮に存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

富士市長 小長井 義正

記入上のお願い

- ご記入は、必ず封書宛名のご本人にお願いいたします。
- あなた自身の考え方を、ありのままにお答えください。
- 回答は、用意された項目の中から当てはまるものを指定された回答数だけ選んで、その番号を○で囲んでください。
- 回答が「その他」の場合は、番号に○をつけ、( )内に具体的にご記入ください。
- ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、6月30日（火）までにご投函願います。
- アンケートの中で不明な点がございましたら、恐縮ですが下記へご連絡ください。

富士市役所 総務部 広報広聴課  
電話 55-2736

アンケートの  
ご投函期日

**平成27年6月30日（火）まで**

同封の返信用封筒にてご返信ください。（切手は不要です）

この調査の結果の概要は、広報ふじ11月20日号に掲載する予定です。

## あなたご自身について伺います

F 1～F 1 3の質問にお答えください。

質問	回答
F1 あなたの性別は	1 男                                  2 女
F2 あなたの年齢は	1 20代                                  2 30代 3 40代                                  4 50代 5 60代                                  6 70歳以上
F3 あなたの職業は (主なものを1つだけ) ※ パート・アルバイトの人も 1～8の中から選んでください	1 農林漁業 (家族従事者も含む) 2 自営業 (小売店、工事店などの経営者及び家族従事者など) 3 経営・管理職 (議員、会社・団体の部長級以上、官公庁の課長級以上など) 4 事務職 (事務系会社員、事務系公務員など) 5 専門・技術職 (技術者、教員、医師、看護師、弁護士など) 6 作業・技能職 (運転士、建築作業員、職人、工員など) 7 販売・サービス業 (店員、販売員、調理師、理・美容師など) 8 保安職 (警察官、自衛官、消防職員、警備員など) 9 学生 10 家事専業 (主婦など) } ⇒ F 6へ 11 無職 12 その他 (                                  )
F4 あなたの職場(通学地)は	1 富士市内                                  2 沼津市 3 富士宮市                                  4 静岡市 5 その他の県内 (                                  )    6 県外 (                                  )
F5 職場(通学地)への主な交通手段は(主なものを1つだけ)	1 自家用車                                  2 鉄道 3 バス    4 バイク 5 自転車                                      6 徒歩 7 その他 (                                  )    8 なし (在宅勤務など)
F6 あなたのお宅の家族構成は	1 ひとり暮らし 2 夫妻だけ 3 親と子ども (2世代) 4 親と子どもと祖父母 (3世代) 5 その他 (                                  )
F7 あなたのお住まいは次のどれに当たりますか	1 持ち家 (分譲マンションも含む) 2 民営の借家 (賃貸マンション・アパートなど) 3 公営住宅・雇用促進住宅 4 社宅・寮・官舎 5 その他 (                                  )

質問	回答		
F8 あなたの住んでいる地区は	1 吉原 4 神戸 7 大淵 10 吉永 13 浮島 16 富士北 19 富士南 22 鷹岡 25 富士川	2 伝法 5 広見 8 富士見台 11 吉永北 14 元吉原 17 富士駅南 20 岩松 23 丘 26 松野	3 今泉 6 青葉台 9 原田 12 須津 15 富士駅北 18 田子浦 21 岩松北 24 天間 27 わからない
F9 あなたは富士市(旧富士川町も含む)に住んでどのくらいになりますか	1 2年以下 3 5～9年 5 20～29年	2 3～4年 4 10～19年 6 30年以上	
F10 あなたは結婚していますか	1 結婚している 3 結婚後に離婚または死別	2 結婚していない	
F11 あなたにはお子さんがいますか。いる人は、 <u>一番上のお子さんの年ごろ</u> をお答えください	1 子どもはいない 2 未就学児(小学校入学前) 3 小学生 4 中学生 5 高校生・予備校生・大学受験生 6 短大・高専・大学・大学院・専門学校などの学生 7 社会人		
F12 あなたのお宅では、どのような情報収集手段をお持ちですか。該当するものを <u>全て</u> 選んでください	1 新聞 3 ラジオ(AM・FM) 5 インターネット 7 携帯電話・スマートフォン	2 テレビ 4 富士市防災ラジオ 6 ファクシミリ(FAX) 8 その他( )	
F13 あなたは、市の仕事内容や催し物の情報などを何によって知りますか。 <u>3つ以内</u> で選んでください	1 広報紙(広報ふじ) 2 市民暮らしのカレンダー 3 チラシ・ポスター 4 新聞 5 テレビ 6 ラジオ 7 雑誌・フリーペーパー 8 市議会議員や市職員を通じて 9 知人・友人・家族 10 町内会の会合・回覧板 11 ケーブルテレビ「ふじ広報室」 12 富士市コールセンター「おしえてコールふじ」 13 コミュニティエフエム放送Radio-f「富士市インフォメーション」 14 富士市ウェブサイト 15 富士市メールマガジン「かぐやひめーる・ふじ」 16 富士市公式 twitter(ツイッター) 17 富士市公式 Facebook(フェイスブック)「フロムふじ」 18 富士市公式 YouTube(ユーチューブ) 19 その他( ) 20 市の情報を得ていない		

## 「我が家の地震対策・同報無線放送」について伺います

本市では、「東海地震」や「南海トラフ巨大地震」の発生による、甚大な被害が想定されています。この被害想定を受けとめる上で重要なことは、被害の大きさに不安を募らせるだけでなく、市民の皆様一人ひとりが、日ごろからの備えなどの防災対策を行い、実際の被害を減らすことにあります。

今回の調査では、各家庭や地域における防災対策の実情を把握し、今後、防災啓発を進めていく上での基礎資料とします。

また、災害情報をお知らせするための同報無線放送についても、あわせてご意見を伺い、今後の運用の参考とします。

### 地震対策について伺います

問 1 あなたは現在、東海地震や南海トラフ巨大地震などの大地震（以下、「大地震」）にどの程度の関心を持っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

- |            |           |
|------------|-----------|
| 1 非常に関心がある | 2 多少関心がある |
| 3 あまり関心はない | 4 全く関心はない |

問 2 あなたは大地震の起こる可能性について、どのように思っていますか。次の中から1つだけ選んでください。

- |                      |                |
|----------------------|----------------|
| 1 いつ起きてもおかしくないと思っている | 2 3年以内に起こりそう   |
| 3 10年以内に起こりそう        | 4 10年以上先に起こりそう |
| 5 たぶん起きないと思う         |                |

問 3 あなたの住んでいる家は、どれに当てはまりますか。次の中から1つだけ選んでください。

- |                               |           |
|-------------------------------|-----------|
| 1 昭和 56 年以前に建築し、耐震補強していない木造住宅 | ⇒ 問 3-1 へ |
| 2 昭和 56 年以前に建築し、耐震補強済みの木造住宅   |           |
| 3 昭和 57 年以降平成 12 年以前に建築した木造住宅 |           |
| 4 平成 13 年以降に建築した木造住宅          |           |
| 5 鉄筋、鉄骨などの住宅                  |           |
| 6 その他 ( )                     |           |

<問 3 で「1 昭和 56 年以前に建築し、耐震補強していない木造住宅」と答えた人に伺います>

問 3-1 家屋の耐震補強や建替えをしない理由は何ですか。

次の中から当てはまるものを全て選んでください。

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1 耐震診断の結果、耐震性があると判定されたから           |
| 2 耐震補強するまでもなく、住んでいる家は安全だと思うから      |
| 3 費用がかかるから                         |
| 4 手間がかかるから                         |
| 5 どんな構造の住宅でも、大地震に遭えば被害は避けられないと思うから |
| 6 大きな地震が起こる可能性は低いと思うから             |
| 7 借家だから                            |
| 8 その他 ( )                          |

《全ての人に伺います》

問 4 あなたのお宅では大地震に備えて「家具・家電の固定」をしていますか。次の中から1つだけ選んでください。

- |                    |             |
|--------------------|-------------|
| 1 大部分固定してある        | 2 一部分固定してある |
| 3 固定していない ⇒ 問 4-1へ |             |

〈問 4で「3 固定していない」と答えた人に伺います〉

問 4-1 「家具・家電の固定」をしていないのはどのような理由からですか。  
次の中から主なものを3つ以内で選んでください。

- |                        |                    |
|------------------------|--------------------|
| 1 建物や家具を傷めるから          | 2 固定の方法がわからないから    |
| 3 費用がかかるから             | 4 手間がかかるから         |
| 5 家具類を置いていない安全な部屋があるから | 6 固定をしても被害は出ると思うから |
| 7 大きな地震が起こる可能性は低いと思うから | 8 借家だから            |
| 9 その他 ( )              |                    |

《全ての人に伺います》

問 5 あなたのお宅では大地震などの災害に備えて「非常用備蓄品」の用意をしていますか。

- |                    |                         |
|--------------------|-------------------------|
| 1 用意してある ⇒ 問 5-1 へ | 2 用意していない ⇒ P.5 問 5-2 へ |
|--------------------|-------------------------|

〈問 5で「1 用意してある」と答えた人に伺います〉

問 5-1 「非常用備蓄品」としてどのようなものを用意していますか。  
次の中から用意してあるものを全て選んでください。

- |                                    |             |
|------------------------------------|-------------|
| 1 保存のできる食料（レトルト食品、インスタント食品、精米なども可） | ⇒ 問 5-1-1 へ |
| 2 飲料水                              | ⇒ 問 5-1-1 へ |
| 3 簡易トイレ、排便袋                        |             |
| 4 懐中電灯、ろうそく                        |             |
| 5 カセットコンロ                          |             |
| 6 ラジオ                              |             |
| 7 常備薬                              |             |
| 8 衣類、おむつ                           |             |
| 9 その他 ( )                          |             |

〈問 5-1で「1 保存のできる食料」、「2 飲料水」と答えた人に伺います〉

問 5-1-1 保存のできる食料や飲料水は何日分を用意していますか。  
次の中から1つだけ選んでください。

	1日未満	1日	2日	3日以上 7日未満	7日以上
【記入例】保存のできる食料	①	2	3	4	5
ア 保存のできる食料	1	2	3	4	5
イ 飲料水（1人1日3リットル）	1	2	3	4	5

⇒ P.5 問 6 へ

〈問 5で「2 用意していない」と答えた人に伺います〉

問 5-2 「非常用備蓄品」を用意しない理由は何ですか。

次の中から当てはまるものを全て選んでください。

- |                            |
|----------------------------|
| 1 用意するつもりはあるがまだ用意していない     |
| 2 国・県・市からもらえると思うから         |
| 3 自主防災会（町内の人たち）からもらえると思うから |
| 4 費用がかかるから                 |
| 5 手間がかかり面倒だから              |
| 6 地震などの災害が起こる可能性は低いと思うから   |
| 7 その他（ ）                   |

《全ての人に伺います》

問 6 あなたのお宅では大地震などの災害に備えて、次のア～クの各項目について行っていますか。

はい、いいえのいずれかを選んでください。

	はい	いいえ
【記入例】ア 災害時の家族の行動について話し合っている	①	2
ア 災害時の家族の行動について話し合っている	1	2
イ 災害時の家族や親戚との連絡方法を決めている	1	2
ウ 災害で家族が離れ離れになった際に、落ち合う場所を決めている	1	2
エ 地震後の火災を防ぐ対策をしている	1	2
オ 自宅やその周辺の危険箇所を把握している	1	2
カ 頭より高い所に重いものを置かないようにしている	1	2
キ ガラスの飛散防止をしている	1	2
ク 自宅に危険なブロック塀や石垣、石塀がない	1	2

問 7 あなたは大地震などの災害時に地域の自主防災会の活動に参加しますか。

次の中から1つだけ選んでください。

- |              |                        |
|--------------|------------------------|
| 1 参加するつもりである | 2 参加するつもりはない、または参加できない |
|--------------|------------------------|

↓

〈問 7で「1 参加するつもりである」と答えた人に伺います〉

問 7-1 あなたが参加したいと思う災害時の自主防災会の活動は、どんな活動ですか。次の中から当てはまるものを全て選んでください。

- |           |
|-----------|
| 1 救出・救助   |
| 2 初期消火    |
| 3 応急救護    |
| 4 要支援者の支援 |
| 5 給食・給水   |
| 6 その他（ ）  |

↓

〈問 7で「2 参加するつもりはない、または参加できない」と答えた人に伺います〉

問 7-2 あなたが、災害時の自主防災会の活動に「参加するつもりはない、または参加できない」理由は何ですか。次の中から当てはまるものを全て選んでください。

- |                          |
|--------------------------|
| 1 職場など自主防災会以外の防災活動をするから  |
| 2 自分のことで手一杯で、参加する余裕がないから |
| 3 面倒だから                  |
| 4 自主防災活動は必要ないと思うから       |
| 5 その他（ ）                 |

《全ての人に伺います》

問 8 昨年(2019年)の9月1日の総合防災訓練または12月第1日曜日の地域防災訓練に参加しましたか。  
 次の中から当てはまるものを全て選んでください。

- |                            |
|----------------------------|
| 1 総合防災訓練(9月1日またはその前後)に参加した |
| 2 地域防災訓練(12月第1日曜日)に参加した    |
| 3 その他の訓練( )に参加した           |
| 4 参加しなかった ⇒問 8-1 へ         |

〈問 8 で「4 参加しなかった」と答えた人に伺います〉

問 8-1 参加しなかった理由は何ですか。次の中から当てはまるものを全て選んでください。

- |               |                      |
|---------------|----------------------|
| 1 仕事や用事があったから | 2 防災訓練があることを知らなかったから |
| 3 面倒だから       | 4 訓練しても役に立たないと思うから   |
| 5 その他( )      |                      |

《全ての人に伺います》

問 9 次のア～コ(ア～コ)の各項目について はい、いいえのいずれかを選んでください。

	はい	いいえ
【記入例】ア 「富士市防災マップ」を読んだことがある	①	2
ア 「富士市防災マップ」を読んだことがある	1	2
イ 地震防災に関する研修会や講演会に参加したことがある	1	2
ウ 9月1日が「防災の日」であることを知っている	1	2
エ 12月第1日曜日が「地域防災の日」であることを知っている	1	2
オ 「地震体験車」による地震の疑似体験をしたことがある	1	2
カ 自分の住む家が「要避難区域」に指定されているかどうか知っている	1	2
キ 自分の住む地域の自主防災会で決めた「集合場所」がどこか知っている	1	2
ク 自分の住む町内で、市が指定した「避難所」がどこか知っている	1	2
ケ NTT災害用伝言ダイヤル「171」を知っている	1	2
コ 「緊急地震速報」を知っている	1	2

問10 あなたは、大地震が発生したとき、市や自主防災会、あなた自身が行う対策などについて知っていますか。次のア～シの各項目について、知っている、知らないのいずれかを選んでください。

	知っている	知らない
【記入例】ア まずは身の安全を守ること	①	2
ア まずは身の安全を守ること	1	2
イ 自主防災会で対策本部などを設置すること	1	2
ウ 自主防災会での自分の役割	1	2
エ 自主防災会の活動拠点や集合場所	1	2
オ 市内の医院は診療を中止し、救護病院と救護所のみ開設されること	1	2
カ 水道は緊急遮断弁が作動し、使えなくなることがあること	1	2
キ 自宅で生活できる人は、市指定の避難所で生活する必要がないこと	1	2
ク 市指定の避難所は、地震発生後、安全が確認されるまで建物内に入ることができないこと	1	2
ケ 下水道は被害の状況が確認されるまでは使えないこと	1	2
コ 緊急物資（食料など）は7日間程度手に入らない可能性があること	1	2
サ 車両の通行が制限されることがあること	1	2
シ 市の災害情報はRadio-f（ラジオエフ）で放送されること	1	2

問11 大地震が発生した場合、災害に関する情報を何から入手しようと思いますか。  
次の中から当てはまるものを全てを選んでください。

1 同報無線	2 テレビ
3 ラジオ	4 インターネット
5 アマチュア無線	6 一般加入電話（固定電話）
7 携帯電話・スマートフォン	8 広報車による街頭広報
9 臨時に発行される広報紙	10 その他（ )

問12 大地震が発生した場合、どのような情報を知りたいですか。  
次の中から主なものを3つ以内を選んでください。

1 地震の規模・震源など	2 津波の情報
3 火災の発生状況	4 余震の情報
5 死傷者の発生状況	6 建物などの被害状況
7 家族などの安否	8 医療機関の情報
9 ライフライン（電気、ガス、水道など）の情報	10 道路交通情報
11 公共交通機関（鉄道、バス）の情報	12 避難すべきか否かの情報
13 避難所の開設状況	14 食料、水などの支援情報
15 その他（ )	



## 同報無線について伺います

問13 「こちらは広報ふじです」で知られる同報無線放送は、災害が発生した時またはそのおそれがある時に、市民に対し情報を提供するために整備されたものです。平常時には、点検を兼ねて時報や市からのお知らせなどを放送していますが、次のア～エの各項目について必要だと思いますか。当てはまるものを1つずつ選んでください。

	必要である	どちらとも 言えない	必要ではない
【記入例】ア 午前7時の時報	①	2	3
ア 午前7時の時報	1	2	3
イ 正午の時報	1	2	3
ウ 午後5時の時報	1	2	3
エ 日曜日午後5時の音楽（ふじの山）	1	2	3

問14 問13の放送以外に、市は臨時に放送を行う場合があります。次のア～スの各項目について必要だと思いますか。当てはまるものを1つずつ選んでください。

	必要である	どちらとも 言えない	必要ではない
【記入例】ア 火災（午前6時～午後10時）の放送	①	2	3
ア 火災（午前6時～午後10時）の放送	1	2	3
イ 火災（午後10時～翌朝午前6時）の放送	1	2	3
ウ 行方不明者（午前7時～午後10時）の放送	1	2	3
エ 大雨洪水警報及び土砂災害警戒情報（発表時）	1	2	3
オ 交通安全（小学生の安全対策）の呼びかけ	1	2	3
カ 振り込め詐欺防止などの呼びかけ	1	2	3
キ 原爆死没者の慰霊及び平和祈念の黙祷の呼びかけ	1	2	3
ク 光化学オキシダント情報	1	2	3
ケ 水難事故多発警報情報	1	2	3
コ 熱中症注意の呼びかけ	1	2	3
サ 食中毒（ノロウイルス含む）警報	1	2	3
シ クマ、イノシシなどの野生動物出没情報	1	2	3
ス 選挙広報	1	2	3
セ その他必要だと思うものを記入してください（ <span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 15px;"></span> ）			

問15 同報無線放送を行う時間は、緊急放送を除き、原則午前6時から午後10時までの間としています。  
この放送時間について、どう思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

- |   |
|---|
| 1 今のままでよい (午前6時から午後10時まで)                   |
| 2 変えたほうがよい (            時から            時まで) |
| 3 わからない                                     |

問16 我が家の地震対策・同報無線について、あなたが日ごろ感じていることを自由に記入してください。


## 「住民主体のまちづくり」について伺います

近年、核家族化や価値観の多様化により、地域のつながり、人間関係の希薄化が叫ばれる一方、少子高齢社会の到来や地方分権の推進により、行政と地域住民が協働して対処しなければ解決できない課題が、数多くなっています。

本市では、おおむね小学校区を単位とした地区ごとにまちづくりを進めており、まちづくりセンターを地区まちづくり活動の拠点として位置づけ、富士市まちづくり活動推進計画に基づき、地域力を高めていくための支援を積極的に行っています。今回は、平成29年度以降の計画の見直しを控え、地域コミュニティ活動の支援施策を、より一層充実していくために、市民の皆様のご意見を伺います。

### 町内会・区（自治会）活動について伺います

問17 あなたの世帯は、町内会・区（自治会）に加入していますか。また、どのように活動していますか。  
次の中から1つだけ選んでください。

- |                              |   |             |
|------------------------------|---|-------------|
| 1 加入して積極的に活動している             | } | ⇒問 17-1 へ   |
| 2 加入しているが、活動に参加するのは行事などのときだけ |   |             |
| 3 加入しているが、活動にはほとんど参加していない    |   |             |
| 4 加入していない                    |   | ⇒問17-2へ     |
| 5 わからない                      |   | ⇒P. 11 問18へ |

〈問17で1～3と答えた人に伺います〉

問17-1 あなたの世帯が、町内会・区（自治会）に加入している理由は何ですか。  
次の中から3つ以内で選んでください。

- 1 加入するのが当たり前だから
- 2 近所から仲間外れにされたくないから
- 3 配布物（広報紙・ごみカレンダー）などで、生活に必要な情報が得られるから
- 4 ごみ集積所の設置、防犯街路灯設置などの住民サービスを受けられるから
- 5 近所の人々と親睦が深められるから
- 6 いざというとき助けてもらえるから
- 7 地域をよりよくするのに貢献したいから
- 8 その他（ )
- 9 わからない・気づいたら参加していた

〈問17で4と答えた人に伺います〉

問17-2 あなたの世帯が、町内会・区（自治会）に加入していない理由は何ですか。  
次の中から3つ以内で選んでください。

- 1 活動する時間をとることができないから
- 2 近所の人とかかわるのが面倒だから
- 3 加入するきっかけがないから
- 4 会費を負担したくないから
- 5 町内会・区（自治会）に活動の必要性を感じていないから
- 6 現在の町内会・区（自治会）の活動や方針などが自分の考えに合わないから
- 7 役員になると大変だから
- 8 今住んでいるところに、長く住むつもりがないから
- 9 周囲の人が入っていないから
- 10 その他（ )
- 11 わからない

## その他の地域コミュニティ活動について伺います

《全ての人に伺います》

問18 あなたは、次に挙げる地域コミュニティ活動に参加していますか。また、今後は参加したいと思いますか。次のア～タの項目について、あなたのお気持ちに近いものを1つずつ選んでください。

	今後も参加したい	現在参加しているが今後はやめたい	現在は参加していないが今後は参加してみたい	現在参加していないし今後も参加しない
<b>【記入例】地域のイベント(祭り、運動会など)の企画・運営</b>	①	2	3	4
ア 自己啓発や趣味、スポーツを広めるための生涯学習推進活動	1	2	3	4
イ ウォーキングや健康体操の企画などの健康づくり活動	1	2	3	4
ウ 地域のイベント（祭り、運動会など）の企画・運営	1	2	3	4
エ 地域の清掃などの美化活動	1	2	3	4
オ 福祉関係のボランティア活動	1	2	3	4
カ P T A ・子ども会などの活動	1	2	3	4
キ 防災・消防訓練などの自主防災活動	1	2	3	4
ク 地域のパトロールなどの地域安全防犯活動	1	2	3	4
ケ 地域の交通安全啓発活動	1	2	3	4
コ 補導活動・非行防止などの青少年健全育成活動	1	2	3	4
サ 地域で行う子育て支援活動	1	2	3	4
シ ごみの減量化やリサイクル推進などの環境保護活動	1	2	3	4
ス 街角の花壇の管理など緑や花をふやす活動	1	2	3	4
セ 地域の歴史や文化を守り伝えていく活動	1	2	3	4
ソ 外国人居住者の支援などの国際交流の活動	1	2	3	4
タ 商店街の活性化など地域のにぎわいづくり活動	1	2	3	4
その他参加している地域コミュニティ活動があればご記入ください。				

**問19** あなたが、問18に挙げた地域コミュニティ活動に参加するようになったきっかけは何ですか。次の中から3つ以内で選んでください。

- |                                     |                         |
|-------------------------------------|-------------------------|
| 1 近所づきあいが盛んだから                      |                         |
| 2 地域に長年住んでいるため                      |                         |
| 3 地域の役に立ちたかった                       |                         |
| 4 町内会・区（自治会）を通して依頼された（順番で回ってきた）     |                         |
| 5 学校・保育園など子どもの関係を通して依頼された（順番で回ってきた） |                         |
| 6 職場を通して                            |                         |
| 7 テレビやインターネットなどを通して                 |                         |
| 8 団体が開催した行事などを通して                   |                         |
| 9 地区まちづくりセンターの主催講座を通して              |                         |
| 10 友人・知人を通して                        | 11 親が高齢で活動できなくなり引き継いだ   |
| 12 チラシ・ポスターなど広告物を見て                 | 13 その他（ ）               |
| 14 特にきっかけはない                        | 15 問18の活動には現在1つも参加していない |

**問20** あなたが住んでいる地域で、問18で示したような地域コミュニティ活動は盛んであると思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| 1 非常に盛んに行われていると思う  | 2 ある程度盛んに行われていると思う |
| 3 あまり盛んに行われていないと思う | 4 ほとんど行われていないと思う   |
| 5 わからない            |                    |

**問21** あなたは、どのような地域コミュニティ活動に参加したいと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

- |                        |                 |
|------------------------|-----------------|
| 1 自分が関心を持つ分野の活動        | 4 特に参加したいとは思わない |
| 2 自分の住んでいる地域の活動        |                 |
| 3 自分自身の生活に影響があると思われる活動 |                 |



〈問21で1～3と答えた人にお聞きします〉

**問21-1** あなたが、これらの活動に参加したいと思う理由は何ですか。次の中から3つ以内で選んでください。

- |                       |
|-----------------------|
| 1 地域に貢献したいから          |
| 2 自分の知識や経験、技術を生かしたいから |
| 3 生活に充実感・達成感を得たいから    |
| 4 地域の慣習・ルールだから        |
| 5 助け合いだから             |
| 6 活動内容に興味があるから        |
| 7 自分の能力、個性を伸ばしたいから    |
| 8 仲間や友人が欲しいから         |
| 9 身近に解決すべき問題があるから     |
| 10 友人・知人に勧められたから      |
| 11 子どもなどの関係でやむを得ず     |
| 12 その他（ ）             |

〈問21で4と答えた人にお聞きします〉

**問21-2** 参加したいと思わない理由は何ですか。次の中から3つ以内で選んでください。

- |                              |
|------------------------------|
| 1 時間的に余裕がないから                |
| 2 他の人と関わることが面倒だから            |
| 3 身近に参加したいと思う活動や団体がないから      |
| 4 参加するきっかけがないから              |
| 5 活動に参加する必要性を感じていないから        |
| 6 参加することに興味や関心がないから          |
| 7 どのような地域コミュニティ活動があるかわからないから |
| 8 団体の役員になると大変だから             |
| 9 病気・高齢などの理由で参加できないから        |
| 10 その他（ ）                    |

## 地区まちづくりセンターについて伺います

### 《全ての人に伺います》

問22 あなたは、過去1年間で、地区まちづくりセンターをどのくらいの頻度で利用しましたか。  
次の中から1つだけ選んでください。

- |                  |                    |
|------------------|--------------------|
| 1 1～2回程度         | 2 3～4回程度（3・4か月に1回） |
| 3 5～6回程度（2か月に1回） | 4 1か月に1回程度         |
| 5 週に1回程度         | 6 2～3日に1回程度        |
| 7 ほぼ毎日           | 8 利用しなかった ⇒問23へ    |

### 〈問22で1～7と答えた人にお聞きします〉

問22-1 あなたは、過去1年間で、地区まちづくりセンターをどのような目的で利用しましたか。  
次の中から3つ以内で選んでください。

- |                            |
|----------------------------|
| 1 地区まちづくりセンター主催の講座         |
| 2 市民サービスコーナーでの各種証明発行       |
| 3 健康診断・予防接種などの保健・医療事業      |
| 4 各種相談や問い合わせなど             |
| 5 町内会・区（自治会）や地域コミュニティ活動の会合 |
| 6 本の貸し出し                   |
| 7 趣味のグループなどの自主グループの活動      |
| 8 その他（ )                   |

### 《全ての人に伺います》

問23 あなたは、地区まちづくりセンターに、今後どのような機能を期待していますか。  
次の中から2つ以内で選んでください。

- |                                    |
|------------------------------------|
| 1 住民の主体的なまちづくり活動の支援                |
| 2 社会教育事業（地区まちづくりセンター主催講座の開催など）     |
| 3 相談・手続・届出などに伴う、市役所とのパイプ役としての窓口の紹介 |
| 4 各種証明手続、申請、届出の交付、受付事務など市民サービスの充実  |
| 5 趣味のグループなど自主グループの活動を支援            |
| 6 地震・台風などに対応する地域防災活動の拠点としての機能の充実   |
| 7 その他（ )                           |
| 8 特に期待するものはない                      |

問24 地区まちづくり活動の拠点として、地区まちづくりセンターを利用しやすくするためには、何が必要だと思えますか。次の中から3つ以内で選んでください。

- |                         |                           |
|-------------------------|---------------------------|
| 1 利用手続が簡単である            | 2 利用したい時間に利用できる           |
| 3 だれもが気軽に出入りできる         | 4 利用料金が無料である              |
| 5 活動のための相談ができる          | 6 活動に関する情報が得られる           |
| 7 活動のための用具が保管できる        | 8 さまざまな用途に使える             |
| 9 調理や食事ができる             | 10 段差の解消などユニバーサルデザイン化を進める |
| 11 コピー・パソコンなどの事務機器が使える  | 12 駐車場がある                 |
| 13 Wi-Fiなどの通信環境が整備されている | 14 その他（ )                 |
| 15 わからない                |                           |

富士市が進めるまちづくり活動とは、地域住民が主体となり、地域のさまざまな問題を解決し、地域の特色を生かしたまちづくりを推進する活動です。

富士市では、地区ごとに各種団体によるまちづくり活動が活発に行われてきました。平成26年度に、これまで個別に活動してきた「連合町内会・区長会」「生涯学習推進会」「福祉推進会」「子ども会」「小・中学校PTA」「交通安全協会」「安全会議」など、地区内のさまざまな団体が連携・協力し、地区まちづくり活動を行うため、まちづくり協議会が設立されました。

## 今後の地区まちづくり活動の方向性について伺います

問25 あなたの地区で行われているまちづくり活動が、今後も活発に行われるためには、地区の取り組みにおいてどのようなことが必要だと思いますか。次の中から3つ以内で選んでください。

- |                      |                           |
|----------------------|---------------------------|
| 1 活動資金の充実            | 2 活動場所の充実                 |
| 3 参加しやすい活動の実施        | 4 住民への積極的な活動内容のPR         |
| 5 地域での人材育成や参加啓発      | 6 役員報酬などの役員に対する負担軽減策      |
| 7 民主的で透明性の高い組織運営     | 8 コミュニティビジネスなどによる活動資金の獲得  |
| 9 インターネットなどを活用した情報発信 | 10 地域内の活動団体の連携強化          |
| 11 NPO法人や企業との協働      | 12 事業の改善、規模の縮小など、今の活動の見直し |
| 13 その他（ ）            | 14 わからない                  |

問26 あなたの地区で行われているまちづくり活動が、今後も活発に行われるためには、行政の取り組みにおいてどのようなことが必要だと思いますか。次の中から3つ以内で選んでください。

- |                      |                           |
|----------------------|---------------------------|
| 1 まちづくりセンターへの市職員の配置  | 2 先進事例などの活動に必要な情報の提供      |
| 3 市民に向けた積極的な活動内容のPR  | 4 NPO法人や企業の社会貢献活動などの紹介    |
| 5 地域づくり講座などの人材育成事業   | 6 活動場所の提供                 |
| 7 インターネットなどを活用した情報発信 | 8 活動資金に対する財政的支援           |
| 9 市職員の地域コミュニティ活動への参加 | 10 高校や大学と連携した次世代への地域づくり教育 |
| 11 行政権限の移譲、行政サービスの委託 | 12 その他（ ）                 |
| 13 わからない             |                           |

問27 あなたは、これからの地域課題を解決に導くために、誰が中心的な役割を担うべきだと思いますか。次の中から1つだけ選んでください。

- |                         |
|-------------------------|
| 1 地域コミュニティ活動            |
| 2 行政                    |
| 3 民間サービス                |
| 4 地域コミュニティ活動と行政との協働     |
| 5 地域コミュニティ活動と民間サービスとの協働 |
| 6 その他（ ）                |
| 7 わからない                 |

問28 あなたが地区まちづくり活動に期待する内容はどのようなことですか。

当てはまるものを3つ以内で選んでください。

1 地震などの自然災害に備える防災活動	2 安全、安心のまちづくりに向けた防犯・交通安全活動
3 住みよい住環境づくりのための美化活動	4 住民同士の絆づくりに向けたイベントなどの開催
5 高齢者・障害者・児童などに対する福祉活動	6 地区内の住民意見の調整や取りまとめ
7 地域資源を生かしたまちおこし活動	8 行政との連絡調整の窓口
9 行政の手が届かない地域課題への対応	10 行政の取り組みへの施策提言、予算提案
11 その他 ( )	12 特になし

問29 「地区まちづくり活動」について、あなたが日ごろ感じていることやアイデアなどを自由に記入してください。


アンケートは以上です。ご投函期日は平成27年6月30日(火)です。

同封の返信用封筒にてご返信ください。(切手は不要です。)

お早目にご投函くださいますよう、よろしく申し上げます。ご協力ありがとうございました。